

精鋭各者の功績たたえ

企業5者、担当者20人

【帯広発】帯広建管は21日、十勝合同庁舎で維持・除雪功労者表彰式を執り行った。山廣孝之副局長が受賞者と受賞企業の代表者に感謝状を贈呈。長年にわたって地域住民の安全・安心な暮らしを支えている功績をたたえ、今後の一層の活躍に期待を寄せた。

受賞者13日付2面掲載
維持管理・除雪業務の社会的評価と従事者の地位向上を目的に、2015年度から実施しているもの。本年度は企業部門で5者、従業員部門で20人が晴れの栄誉に輝いた。

式では、山廣副局長が受賞者一人ひとりに感謝状を授与。山廣副局長は、コロナ禍にあっても建設業が日常生活を支える上で欠かせ

ない存在であることを強調し「これから除雪の時期を迎えるが、引き続き健康管理や感染予防に十分気を付け、安全・安心な社会インフラの維持に尽力してほしい」と呼びかけた。

自然環境の中でも地域の安全・安心な生活確保に貢献できるよう、日々精進していく」と決意を述べた。

受賞者代表あいさつでは、青木建設㈱の五十嵐優能氏が登壇し「あらゆる自



山廣副局長
(右)が受賞者
の功績をたた
えた